

特集

小学生と考えるこれからの南魚沼市

～ざっくばらん特別編～



小学校からの提案で実現

子どもたちの声を市長に届けたい、ともに考える未来

北辰小学校から、「6年生が国語や社会科、総合的な学習の時間で南魚沼市の市政について考えてまとめた意見を市長に届けたい」という提案をいただきました。その提案を受け、市長が北辰小学校に直接出向き、小学生の声を聞きながら、南魚沼市の未来を考える会を企画し、開催しました。

林市長が現在の市の取り組みなどを紹介した後、6年生36人が8グループに分かれて、地盤沈下や人口減少、新型コロナウイルス感染症などについて、問題点や改善案などを考え、まとめた意見をグループの代表が発表し、その意見について、林市長が市の現状や考えを述べました。

市では、毎年、みなさんと市長が直接意見交換を行う「市長と市民の車座会議ざっくばらん（市政懇談会）」を行っています。今年度は、新型コロナウイルスの影響で開催を中止しましたが、今回の特集を通して、市政や南魚沼市の未来について一緒に考えてみませんか？

